

みなさんの声をお聞かせください!

AYA世代^(15~39歳)がん体験者へのアンケート調査

～ AYAがん体験者のピアサポートを実現するために～

AYAとは **Adolescent and Young Adult** (思春期及び若年成人)の頭文字で15～39歳を指しています。

この世代でがんと診断される患者さんは年間約2万人。全体の2.5%と大変少数です。

私たちは、AYA世代でがんを体験した方々のニーズを調査し、医療機関と地域をつなぐピアサポート体制を作ることを目指しています。みなさんからの率直なご意見が、体制を検討する際の参考になりますので、アンケートへのご協力をよろしくお願いします。

※ピアサポートとは、同じ体験をした仲間(ピア)がお互いに助けあう(サポート)ことです。



回答期限

～9月中旬予定

所要時間**15分程度**

パソコンまたはスマホからご回答ください

回答をお願いしたい方

- AYA世代(15～39歳)でがんを体験した方
- 現在、18歳以上 50歳未満の方
- ご自身のメールアドレスをお持ちの方

※すべての条件が当てはまる必要があります。

※調査の途中で終了された場合は、謝礼の対象にはなりません。

アンケートの回答はこちらから

<https://jmb-svy.com/fukushima-ayaR6/>

アンケートの回答方法の詳細は、
上記URLまたは、
右記二次元バーコードから
ご確認ください。



研究代表者および問い合わせ先

この研究は、令和6年度放射線健康管理・健康不安対策事業「放射線による健康影響不安を考慮したAYA世代がん患者に対する包括的なピアサポート体制の構築」班の研究費を用いて実施するものです。

お問い合わせ先

「放射線による健康影響不安を考慮したAYA世代がん患者のニーズに即したピアサポートの最適化検討」
研究代表者：佐治 重衡(福島県立医科大学) / 研究分担者：桜井 なおみ(キャンサー・ソリューションズ株式会社)
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 2-9 大新ビル 4F-401号 E-mail: f_info@cansol.jp